

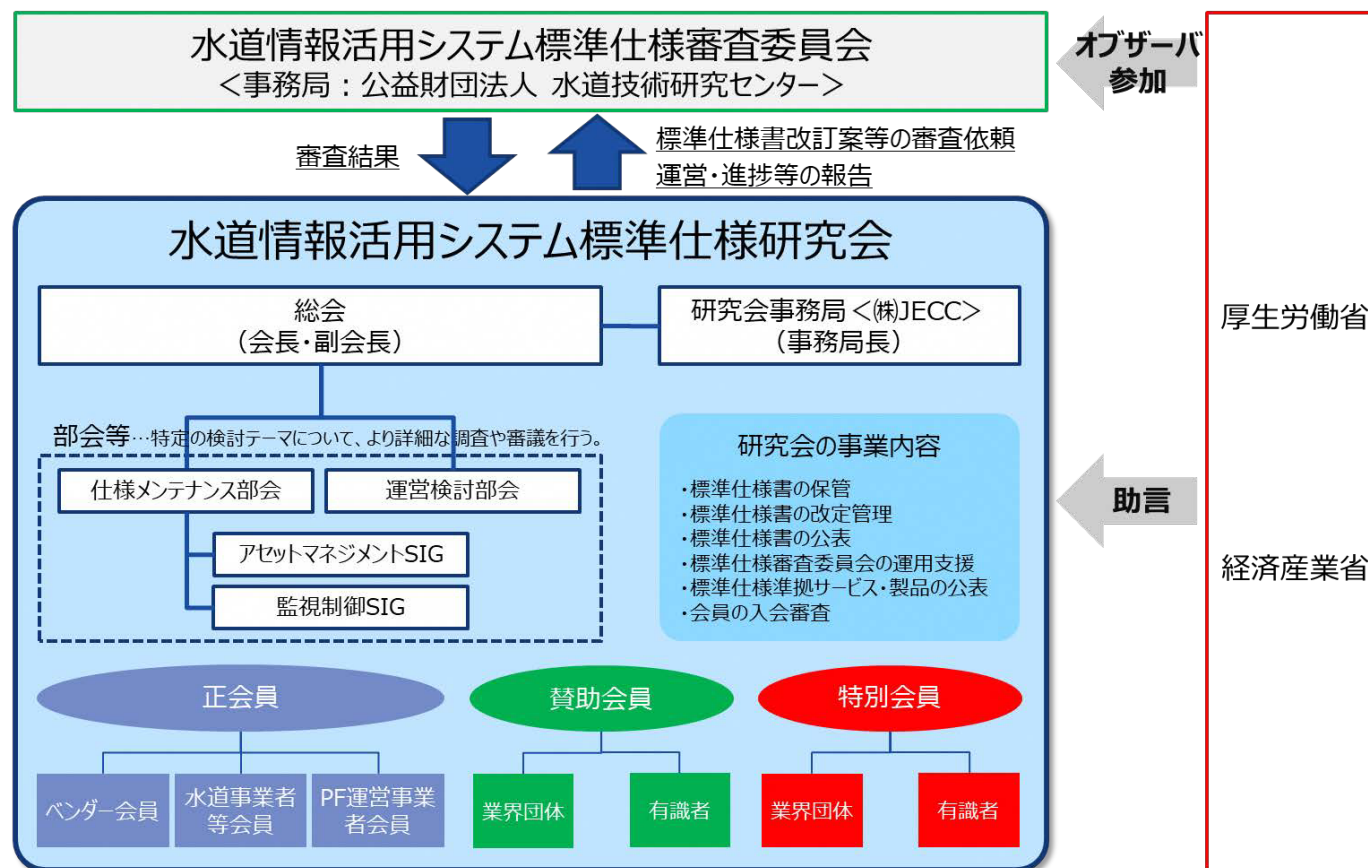
水道情報活用システム標準仕様研究会 のご紹介

2020年12月

水道情報活用システム標準仕様研究会

1. 水道情報活用システム標準仕様研究会とは

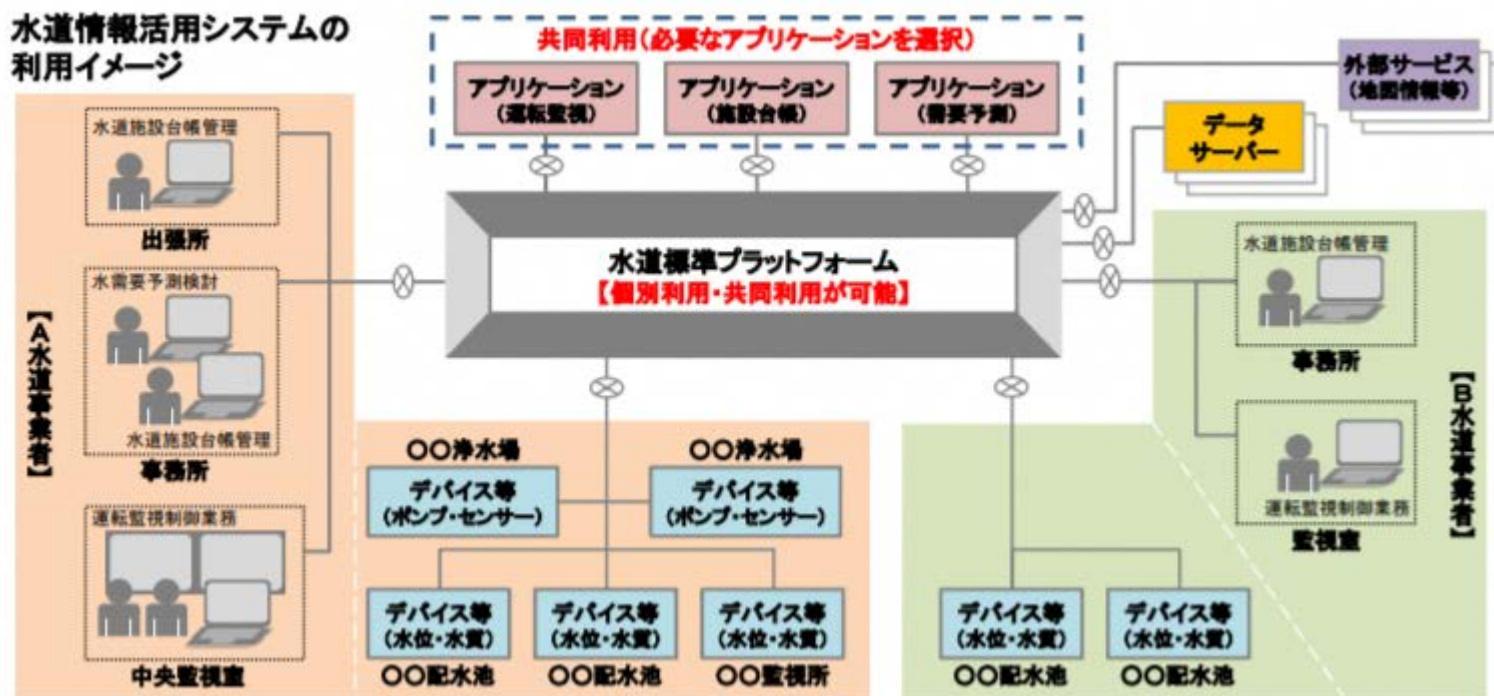
- ✓ 水道事業の基盤強化を図ることを目的として、水道情報活用システムの利活用促進、並びに、その基盤となる標準仕様の管理及び開発を行う場として設立されました。（2020年8月4日設立）
- ✓ （公財）水道技術研究センター様に設置された「水道情報活用システム標準仕様審査委員会」と連携し、標準仕様の管理してまいります。



2. 標準仕様とは

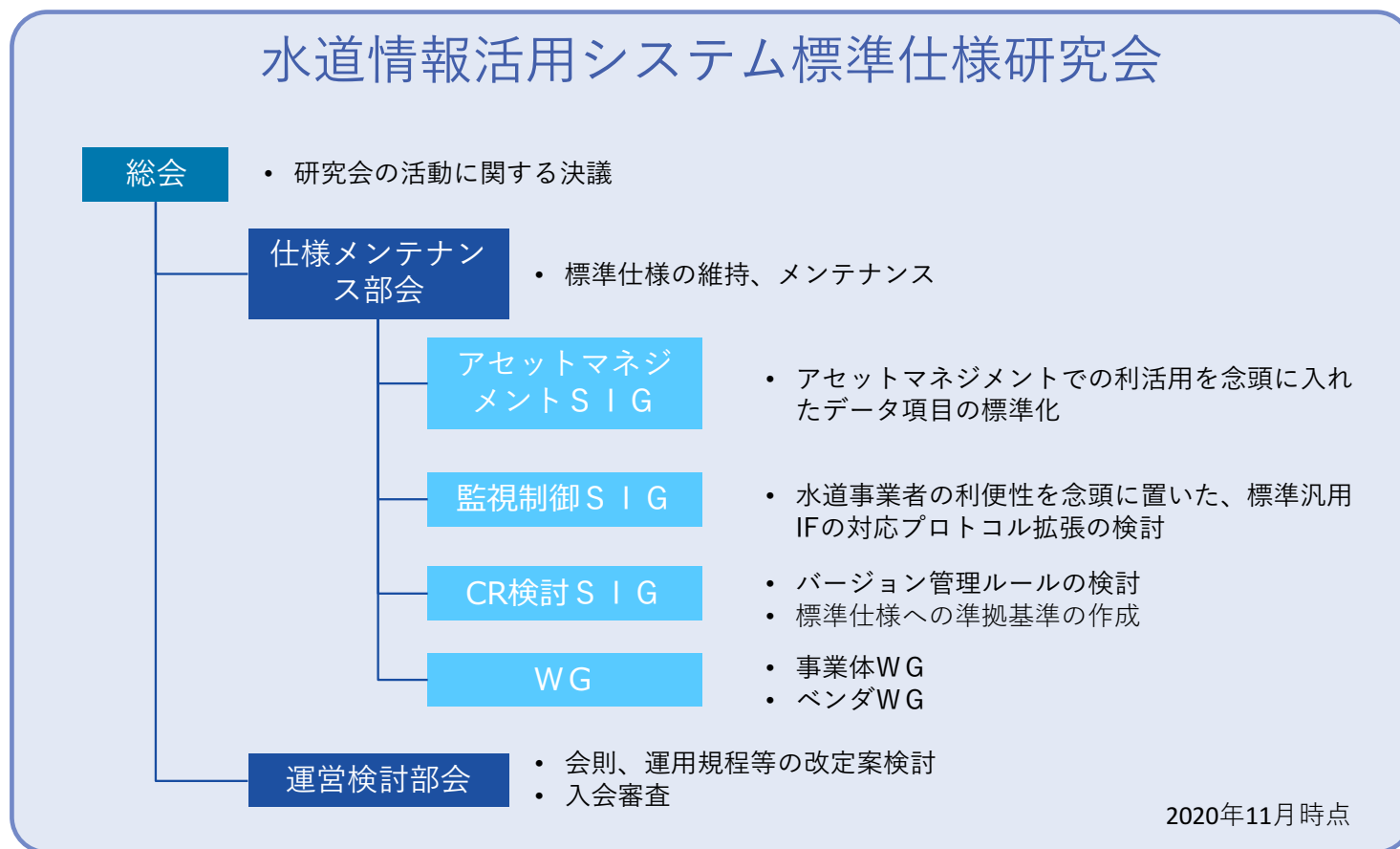
- ✓ 標準仕様とは、これからの水道事業におけるデータ流通の共通ルール等を定めたもので、厚生労働省様と経済産業省様、NEDO様の連携により作成されました。
- ✓ 厚生労働省様が導入支援を行う「水道情報活用システム」における「水道標準プラットフォーム」は、この標準仕様に基づくものとされています。
- ✓ 標準仕様は、日々進化する技術や情報利活用の高度化にあわせて継続的に改定などを行う必要があり、これを担う組織として審査委員会と本研究会が設置されることとなりました。

水度情報活用システムの概要イメージ図



3. 研究会の概要と活動体制

- ✓ 本研究会は、標準仕様等の維持管理、及び外部機関からの要請に応じた標準仕様の開発に関する検討を行います。また、データの横断的な利活用の促進等に向けた活動も行っています。
- ✓ 検討等は、本研究会に設置するWG・SIG等を通じて行います。下図以外にも適宜設置してまいります。



4. 研究会員について

- ✓ 本研究会では、会員を募集しております。
- ✓ 本研究会の目的、事業にご賛同いただける水道事業者、企業等であればご入会頂けます。会員となっただくことで、WGやSIGなどの活動にご参加頂けますので、是非ご検討ください。

水道情報活用システム標準仕様研究会 会員概要	
会員の種類	(1) 正会員 …水道事業者等、水道事業等に関連するベンダー企業、水道標準プラットフォームの運営事業者 (2) 賛助会員…研究会の趣旨に賛同し、これに協力する水道事業等に関係する団体、有識者 (3) 特別会員…本研究会の要請により入会した水道事業に関係する団体、有識者
会員の メリット	(1) 標準仕様書（最新版）の閲覧 (2) 標準仕様書改定の次期改定案および検討経緯の閲覧 (3) 標準仕様への改定要求 (4) 部会等への参加 (5) 標準仕様に準拠したサービス・製品の公表 ※非会員は、（１）のみ行えます ※会費は無料です。将来的には頂戴する予定ですが、総会にて会員様の合意のもと決定されます。
問い合わせ先	水道情報活用システム標準仕様研究会 <事務局連絡先> 〒100-8341 東京都千代田区丸の内 3－4－1 株式会社JECC内 TEL：03-3216-3605 FAX：03-3216-3860 MAIL：wssp-sc@jecc.com HP：http://www.j-wpf.jp/
会員数	41名（2020年11月時点）